

元気な風がふくまち

NAKAMA CITY Public Relations

なかま

広報

10

2008
No.828

平成20年10月10日発行

中間市は今年で50年を迎えます

Anniversary

50th

NAKAMA CITY
中間市市制50周年

中間といえば



これまで数々の歴史を
歩んできた なかま。
誕生して今年、
50年目を迎える。

思い出のアルバムの
ページをめくり、
セピア色した記憶の中で
蘇る情景を
懐かしむ――。



Kaiko



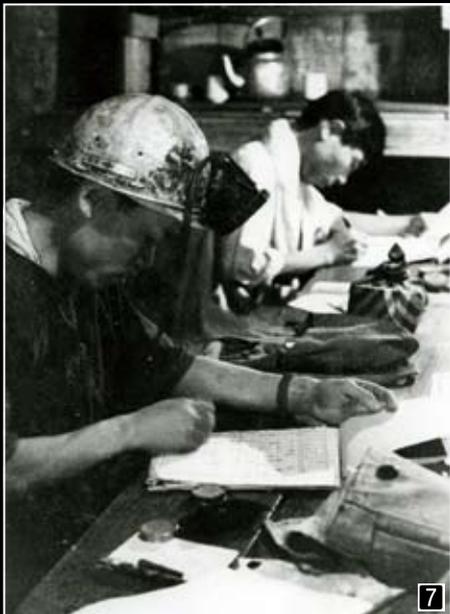
6



3



1



7



4



5



2

1石炭を運搬するトロッコが走る線路 2坑道入口 3ボタ山 4マスクを装着して坑内へ 5のどの渇きをいやす炭鉱員 6炭鉱住宅街 7炭鉱員詰所の様子

坑内で撮影された炭鉱員

古き良き時代の思い出が
今、走馬灯のように駆け巡る――。

50周年
記念特集

懐古かいこ

写真で振り返る中間



昭和33年11月に行われた市制施行記念の仮装行列

なが 永き歳月が残した、思い思いの歴史——足跡を辿る。 たど



昭和町商店街でのパレード

- 1621 元和7年 堀川掘削工事が始まる
- 1765 宝暦12年 堀川掘削、「堀川の中間唐戸」（水門）完成
- 1874 明治7年 底井野小学校、中間小学校創立
- 1889 22年 町村制施行で長津村（中間、岩瀬両村合併）と底井野村（垣生、上底井野、中底井野、下大隈4村合併）が誕生（5月）
- 1891 24年 筑豊本線の若松・直方間が開通
- 1893 26年 筑豊本線の直方・飯塚間が開通
- 1911 44年 香月線旅客営業開始
- 1919 大正8年 遠賀川木橋架設
- 1922 11年 町村施行で長津町となる
- 1924 13年 長津町を中間町に改称
- 1932 昭和7年 中間町と底井野村が合併（3月1日）
- 1933 8年 中間中学校創立
県道折尾・中間線が開通
- 1934 9年 中間町上水道完成
県道中間・上津役線と中間トンネルが完成
- 1935 10年 筑前垣生駅（旅客乗降）開設
- 1937 12年 新手指駅（旅客乗降）開設
- 1949 24年 中間東小学校創立
中間商工会発足
- 1953 28年 大水害で遠賀川堤防決壊
- 1954 29年 中間北小学校創立、垣生公園開園
- 1956 31年 筑豊電鉄黒崎・中間間開通
- 1957 32年 中間北中学校創立
垣生羅漢百穴が県文化財に指定
- 1958 33年 筑豊電鉄中間・木屋瀬間開通
市制施行・中間市誕生（11月1日）
- 1961 36年 中間商工会議所創立
中間東中学校創立
- 1964 39年 東京五輪聖火通過、中間市消防署設置
- 1965 40年 中間市立病院を設置
- 1966 41年 第1回市民体育祭開催
- 1968 43年 市制施行10周年を迎える
- 1970 45年 中間北中学校体育館完成
- 1972 47年 中間市武道館完成
堀川ポンプ送水施設完成、用途地域決定
- 1974 49年 中間南小学校創立
- 1975 50年 中間市長期総合計画策定
- 1977 52年 市民憲章制定
- 1978 53年 市制施行20周年を迎える
中央公民館完成
市営野球場オープン
体育文化センター完成
- 1979 54年 中間西小学校創立
弓道場・勤労青少年ホーム・中間中学校体育館完成
- 1980 55年 働く婦人の家完成
中間小・中間南小学校体育館完成
- 1981 56年 西部浄水場完成
- 1982 57年 中間西小学校体育館完成
- 1983 58年 「堀川の中間唐戸」（水門）が県文化財に指定
県立中間高校創立
市制25周年記念で市の木と花を制定
- 1984 59年 中間南中学校創立
- 1985 60年 中間市第2次総合計画策定
- 1986 61年 第1次行政改革大綱策定
- 1987 62年 市民図書館と歴史民俗資料館完成
筑前垣生駅舎と駅前公園が完成
- 1988 63年 市制施行30周年を迎える
中間大橋開通
- 1989 64年 昭和天皇崩御、年号を「平成」と改める
平成元年 JR中間駅前広場が完成
屋根のない博物館完成
- 1990 2年 中間市ふるさと21健康長寿のまちづくり事業基本計画策定
- 1991 3年 中間市文化団体連合会発足
新消防署庁舎完成
- 1992 4年 中間水巻芦屋線（JR中間駅～岩瀬橋）開通
塘ノ内・砂山線一部開通（中間大橋から県道）
月2回学校週5日制スタート
やすらぎ通り完成



今も当時も映画は子どもたちに大人気



集団下校する小学生



小学校運動会をボタ山からパチリ



田園風景をスケッチしている子どもたち

昭和33年中間市が誕生した
当時の広報紙

Kaiko



昭和 30 年ごろ発売されたカメラ
WALZFLEX (ワルツフレックス)



蓮花寺ボタ山から大根土方面を望む

情景、そして人間模様。今、^{よみがえ}蘇る懐かしい記憶。



6



3



1



7



4



5



2

1 紙芝居は娯楽の王様 2 長屋の軒先で読書 3 炭鉱住宅の朝 4 雷魚と子どもたち 5 綿菓子屋さんがやってきた 6 駄菓子屋さん 7 おままごともよくやったね

1993	平成 5年	中間市都市環境美化条例制定 ふれあい大通りレンガ張り歩道完成 県立養護学校「北九州高等学園」開校 中間市高齢者憲章制定 シルバー人材センター発足
1994	6年	中間市公共下水道事業着手 中間市保健センター完成 太陽の広場完成
1995	7年	中間市第3次総合計画策定 吉田ぼた山災害防止工事着手
1996	8年	松ヶ岡デイサービスセンター完成 なかまハーモニーホール開館 第2次行政改革大綱策定
1997	9年	女性ネットなかま発足 永犬丸トンネル全面開通 岩瀬五反田地区基盤整備事業着手 遠賀橋架け替え工事着手(橋脚建設)
1998	10年	市制施行40周年を迎える 九州電機学園高校が希望が丘高校に校名変更 上り立遺跡出土品を市文化財(天然記念物)に指定 高齢者憲章碑完成
1999	11年	ジョイパルなかま庭球場完成 蓮花寺中継ポンプ場通水・公共下水道一部供用開始 唐戸のクスが市文化財(天然記念物)に指定
2000	12年	中間市高齢者総合保健福祉計画策定 31年ぶりに市内を山笠が走る 中間市情報公開制度を施行
2001	13年	中間・遠賀リサイクルプラザ完成 中間市地域総合福祉会館「ハビネスなかま」開館 中間市療育支援センター「親子ひろばリンク」開設 JR筑豊本線・篠栗線電化「福北ゆたか線」開通 唐戸浄水場新設ろ過池(6池)が運転開始
2002	14年	中間市環境保全実行計画を策定 中間市高度情報化計画策定 完全学校週5日制スタート
2003	15年	地域精神障害者生活支援センター(パルハウスぼちぼち)開設
2004	16年	中間市生涯学習センター開館 人権のまちづくりセンター開館 中間市男女共同参画プラン策定 国民文化祭が福岡県で開催 中間市ではジャズダンスフェスティバルが開催される
2005	17年	中間市次世代育成支援行動計画策定 第3次行政改革大綱策定 行財政集中改革プラン策定 ねんりんピックふくおか2005が開催 中間市では囲碁大会が開催される
2006	18年	遠賀橋架け替え工事が完了し、新遠賀橋が全面開通 中間市第4次総合計画策定 第3期中間市高齢者総合保健福祉計画策定 ふるさとみわり隊が発足
2007	19年	コミュニティ無線市内20か所に設置 市内各所でいきいきサロンがスタート
2008	20年	犬王古月線筑豊アンダー開通 市制施行50周年を迎える(11月1日)



田植え前に牛を使って土をかきならす作業



炭鉱住宅での豆炭の配給



昭和30年ごろの垣生公園

思い出の写真集CD&映像DVDを販売

ナカマカメラの所有する昔の写真をはじめ、市民のみなさんからお寄せいただいた数々の写真の中から厳選した400点あまりを、コンパクトディスクに収録した「50周年記念写真集」と、これまで周年ごとに行われてきた式典の貴重な16ミリフィルム映像などをDVDにおさめた「映像で振り返るふるさと中間」を制作。これらを併せて販売(1セット2,000円)します。

●問 合 先 経営企画課 ☎(246)6273

Photo by

重岡 護 さん

Mamoru Shigeoka

今回の特集に掲載した写真は、中間市中央在住の重岡さんが撮影したものです。50周年記念写真集の制作で昔の写真を募集したところ提供していただきました。重岡さんは昭和30年ごろから写真を趣味としてはじめ、当時さまざまな場面を撮影していたとのこと。写真は風景のみならず、多くの人物が登場し当時の様子を事実に描写しています。



市からのお知らせ

中間市行財政集中改革プラン
平成19年度取組結果を報告します

●問合せ先 経営企画課
☎(246)6273

中間市では、平成17年度に「中間市行財政集中改革プラン」を策定し、取り組みから3年目となる平成19年度のおもな取り組みと実績を公表します。

●徴収体制の強化
市税など滞納者に対する強制執行や未納保育料の徴収強化などで、6,690万円の効果

●補助金などの整理合理化および扶助費の抑制
補助金の費用対効果を検証するとともに、金額の見直しを実施。また、文化振興財団委託料の見直しなどで、1億550万円の効果

●使用料および手数料の見直し
保育料の見直しなどで、2,750万円の効果

●普通財産売却などによる財源確保
未利用市有地を、一般競争入札および価格公示形式での公売促進により、1億1,450万円の効果

●各事務事業などの見直し
市民研修派遣事業および市民交通共済事業などの見直しで、2,220万円の効果

●議員定数および議員報酬などの見直し
議員定数・報酬の削減および政務調査費の廃止など

■取り組み項目数と効果額

目 標	実 績	差 引	
項目数	効果額	項目数	
85項目	658.5百万円	83項目	
		効果額	
		794.7百万円	
		△2項目	
		136.2百万円	
(そのほか) 市町村職員退職手当組合への加入			
1項目	△85.5百万円	1項目	149.8百万円
			235.3百万円

■効果額(約794.7百万円)の主な内訳 (単位:百万円)

目 標	実 績	差 引
徴収体制の強化	25.7	66.9
補助金などの整理合理化および扶助費の抑制	76.8	105.5
使用料および手数料の見直し	22.3	27.5
普通財産売却などによる財源確保	33.1	114.5
各事務事業などの見直し	17.7	22.2
議員定数および議員報酬などの見直し	21.5	22.1
職員数の削減、給料および手当などの抑制	434.0	408.1
内部管理費の徹底的削減による需用費の削減	27.4	27.9
計	658.5	794.7
		136.2
(そのほか) 市町村職員退職手当組合への加入		
	△85.5	149.8
		235.3

で2,210万円の効果

●職員数の削減、給料および手当などの抑制
全職員を対象に職員数10.1%の削減を実施。また、給料水準を平均48%引き下げなどを行い、4億810万円の効果

●内部管理費の徹底的削減による需用費の削減
委託契約についての見直しや内部経費の削減などで2,790万円の効果

※そのほか、福岡県市町村職員退職手当組合に加入したことにより、1億4,980万円の効果がありません。

※中間市行財政集中改革プラン取組結果「平成19年度」は、ホームページおよび市役所2階情報公開室で閲覧することができます。

10月1日から妊婦健診の公費負担を6回に拡大しました

●問合せ先 保健センター
☎(246)1611

中間市では、より安心・安全な出産を支援するため、妊婦健診の公費負担を10月1日を境に、2回から6回に拡大しました。

妊娠中の健康管理のために、妊婦健診は必ず受診しましょう。

●対 象
市内に住民票があり、平成20年10月1日時点で妊娠している人

●受診票をもらうには
10月1日以降に妊娠届出書を提出する人は、保健センターで母子健康手帳とともに交付します。9月30日までに妊娠届出書を提出した人で、妊娠届出書に記載された出産予定日が10月1日以降の人には、妊娠週数に応じた枚数の受診票を郵送します

●公費負担の検査内容
「妊婦一般健康診査受診票兼補助券」に記入されている内容が無料になります

○1回目：問診および診察、血圧、体重測定、尿化学検査、血液検査、超音波検査

○2～6回目：問診および診察、血圧、体重測定、尿化学検査、貧血、超音波検査

●公費負担の状況
平成19年1月に国から通知があり、妊婦健診の公費負担は最低5回が原則とされました。その通知を受けて、それぞれの自治体が公費負担の拡大に取り組んでいます。

妊婦健診は、お母さんとおなかの赤ちゃんの健康を守り、妊娠が順調かどうかをチェックするためのものです。妊娠中は身体にいろいろな変化が起こりますし、自覚症状がなく順調にみえてもトラブルが隠れていることもあります。無事に出産の日を迎えるために、少なくとも次のような間隔で定期的に健診を受け、医師などの指導を守りながら毎日を過ごしましょう。

また、健診日以外でも、出血や腹痛など「おかしい」と感じたときはすぐに受診しましょう。

○妊娠23週(第6月末)まで：4週間に1回

○妊娠24週～35週(第7～9月末)：2週間に1回以上

○妊娠36週(第10月)以後出産まで：毎週1回





Topic & Information

はり・きゅう受診の助成を行います

10月1日から、後期高齢者医療被保険者も、はり・きゅう受診の助成が受けられることになりました。助成券の発行は、健康増進課または東部出張所で手続きすることができます。

●助成額

- 1術…800円
- 2術…1,000円

●**利用限度** 1日1枚、1か月10枚、1年60枚(平成20年度は30枚)

●**持ってくるもの** 後期高齢者医療証、印鑑

●**問合せ先** 健康増進課 ☎(246)6246

ベビーマッサージ教室を開催

お子さんと楽しく触れ合ってお話しませんか。オイルを使って優しくマッサージしてあげましょう。

●**日時** 10月30日(木)・午前10時30分～11時30分

●**場所** 子育て支援センター「くるり」

●**参加対象** 4か月～1歳の親子・15組

※未受講者優先です。

●**持ってくるもの** バスタオル、着替え、飲み物

●**参加料** 無料

●**申込方法** 電話で申し込んでください

●**申込締切** 10月27日(月)

●**問合せ先** 子育て支援センター ☎(245)5557

初心者のためのヨガ教室

日ごろのストレスを解消し、心身ともにリラックスするために、初心者のためのヨガ教室を開催します。

●**日時** 10月27日(月)、11月10日(月)、17日(月)・午前10時～正午

※3日間で1クール

●**場所** 働く婦人の家

●**講師** 粕井洋子さん

●**参加料・定員** 無料・30人

●**申込方法** 電話または働く婦人の家窓口で申し込み

●**問合せ先** 働く婦人の家 ☎(246)0483



中間市立病院では患者さんがより安心して治療に臨めるように、市民と病院の協働による明るい患者サービスの提供と地域福祉の発展を目的に、新たに病院内で無償ボランティアを行っていただけの人を募集します。

●**活動内容** 患者さんへの支援(病院内の案内、誘導、病棟での送迎など)や病院環境への支援(車



●**問合せ先** 中間市立病院 ☎(245)0981

椅子、待合室の整理など)

●**活動日・時間** 平日、土曜日・午前8時30分～午後3時

●**※第2、4土曜日は除く。**

●**※曜日や時間は希望により設定できます。**

●**応募資格** ボランティア活動に理解があり、患者さんのプライバシーを守る人で、心身ともに健康で継続して活動ができる人

●**※簡単な面接などを行います。**

●**※中間市に居住していない人でも応募できます。**

●**募集期間** 随時受付

●**問合せ先** こども育成課 ☎(246)6248

中間市母子寡婦福祉会では、母子・父子家庭などの児童を対象にした行事を行っています。今回は岡垣町で「みかん狩り」体験を行います。みなさんお越しください。

●**日時** 10月26日(日)・午前9時30分～

●**※帰着は午後3時～4時の予定。**

●**集合場所** 市民図書館前ロータリー

●**対象** 小学生および中学生とその保護者

●**※参加費・昼食代は無料です。**

●**申込締切** 10月20日(月)

●**問合せ先** 総務課 ☎(246)6232

10月20日から26日は、秋の行政相談週間に伴って、この期間に、中間市では行政相談所を開設します。秘密は固く守られます。ご注意ください。

●**中間市行政相談所**

●**日時** 10月21日(火)～25日(土)・午後3時～5時

●**場所** ハピネスなまか

●**相談委員** 日高幸夫さん、石井悦子さん



院内ボランティアを募集します

中間市母子寡婦福祉会「二日父親行事」

秋の行政相談週間に伴う行政相談を開催

水辺環境の保全に 向けた取り組み

●第4回曲川清掃活動

「ゴミのポイ捨てはやめよう」「河川環境を良くしたい」という環境意識の高まりから近年、環境ボランティア団体だけでなく、市内各学校が校区内のごみ拾いを行ったり、事業所がボランティア活動で河川敷の草刈を行ったりするなど、環境美化活動が広がっています。



8月31日、市民環境会議「なかまの環境を良くする会」の企画、市環境基本計画推進プロジェクト「グリーン・クリーンなかま」主催で、市民や市内の環境ボランティア団体などに呼びかけ、曲川河川敷の清掃活動を実施しました。

当日の参加者は、市内ボランティア団体など約11団体の協力を得て、総勢100人に上りました。約2kmの活動範囲(河川敷両岸)のなか、可燃ゴミ56袋、不燃ゴミ9袋、資源ゴミ11袋を回収し、さらに川の中の自転車7台、傘5本、空き缶などを引き上げ、回収量は2トトラック2台分、軽トラトラック1台分になりました。当活動をきっかけに、今後活動団体や市民同士の交流を

やっちゃん環境

●問合せ 環境保全課 ☎(246) 6265

もえるごみ搬入量状況

平成20年度のもえるごみ搬入量は、対17年度比15%の減量が目標です。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	20年度	17年度	差(20年度-17年度)	減量率
8月	1,076,400kg	1,284,170kg	△207,770kg	16.2%
累計	5,664,980kg	6,234,670kg	△569,690kg	9.1%

図り、市内一斉清掃をめざした自発的な活動が、さらに市内に浸透していくことを願っています。

環境保全活動に取り組む人

●家庭から水質改善を心がける

↳EM活性液の活用

有用微生物群という、有機物質を分解する力があるEMを活用しているのは、土手ノ内三丁目に住む小倉計輝さん・則子さん夫婦。

「家の前の側溝の臭いが気になり、EMを紹介されて約3年前から使い始めました。毎日1リットルのEM活性液を自宅内の排水口、風呂、流し台に流しています。使い始めた

ときは、敷地前の側溝に流していたので、『何をしているのだろう』というような目で見られていたけど、EMについて説明すると、みなさん理解してくれて、今では近所9軒と協力し合って流しています。以前は、ドブの臭いがしていたけど、現在はほとんどなくなり、メダカを見ることもあるほど状況は改善されています。



これからは、EMについてもっと多くの人に知ってもらい、広い範囲で取り組めれば、効果はさらに上がると思います」と話してくれました。

はばたけ！市民活動

～ちいさな力を集めて、まちづくり～



NPO法人 遠賀川流域住民の会

遠賀川は、昔から私たちに多くの恩恵を与えてきました。しかし近年、流域の都市化に伴い、家電廃棄物などの不法投棄や、大量のごみが発生したことにより、漁業へ影響をおよぼすなど、さまざまな問題が起こっています。

このような問題に心を痛めた飯塚市の人たちが清掃活動を始め、その活動が遠賀川流域に広がっています。みなさんも私たちのふるさと遠賀川について、もう一度見直してみませんか。

●問合せ 市民協働課 ☎(246) 2184

NO 悪質商法

事前に登録料などの金銭負担がある内職にご注意を

●消費生活相談窓口
☎(246) 5110

●事例 「チラシ配りの内職で毎月3万円稼げる」と突然家に電話があり、家計の足しになればとやってみた。「代理店登録料50万円は収入の中から払えるので手出しはない」と言われていたが、チラシ2,500枚を配り、3か月経つがまったく収入はなく、登録料の支払いだけが続く

●アドバイス 「仕事を紹介する」と勧誘し、「仕事に必要」として

事前に登録料などを支払わせる内職商法は、特定商取引法で規制されています。契約書を受け取った日から20日以内は、クーリング・オフができ、「月に○万円は稼げるので、登録料の支払いは大丈夫」などと、うそを告げられて契約した場合は、契約を取り消すことができます。

内職商法は、業者と突然連絡が取れなくなる可能性があるのに注意が必要です。業者の説明や書面の内容があまりにいい場合、契約は慎重に考えましょう。

Since 1958

中間市市制50周年



11月1日、中間市の誕生日。
この日、中間に来れば何かがある――。

ながまに 元気の素を 探しに行こう！

元気の素を見つけるキーワードは三つ。
「協働」、「環境」、「映画」だ。
見逃せない数々のイベントが盛りだくさんの
この日、中間に元気の素を探しにきてね。
さあこれまで明かされていかなかった
イベント情報を一挙紹介しちゃうぞ。



中間市市制施行50周年記念式典

- ◆期日 平成20年11月1日(土)
- ◆時間 13:30～14:40
- ◆場所 なかまハーモニーホール 大ホール

※駐車可能台数に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

市民コーラスグループの中間市歌ではじまり、功労者・金婚式・スケッチコンテストの各表彰式が催されます。また、式典中に中間市のこれまでの歩みを上映。さらにダンスパフォーマンスなど50周年を祝うオープニングとしてふさわしいイベントを盛り込んだ式典となっています。ぜひ、みなさんお越しください。

●50周年記念イベントに関するお問い合わせ●

中間市経営企画課 ☎(246)6234

ナイトシアター
アース

- ◆時間 18:30 ~
- ◆場所 ハーモニーホール 中庭

地球環境をテーマにした映画「アース」を上映。大画面で見る野外シアターは迫力満点。夜空のもとで見る映画はまた格別ですよ。動物や防寒対策を忘れず。



※雨天のときはハーモニーホール大ホール。

市民による記念事業
やっさ総踊り

- ◆時間 10:00 ~ 12:00
- ◆場所 体育文化センター前 コミュニティ広場

みんなで一緒に祝おうという思いから、市民自らの企画で実現した「やっさ総踊り」。どなたでも参加でき、市内2か所のスタート地点から体育文化センターまでを踊りながらパレードします。そのほか会場では、多くの商品が当たる「ウルトラなかまクイズ」などもあります。

※雨天のときは体育文化センター。

制50周年

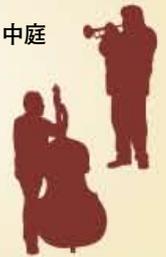


ストリートパフォーマンス
in なかま

- ◆時間 12:00 ~
- ◆場所 ハーモニーホール 中庭

踊り、大道芸、音楽などジャンルを問わずなんでもありのパフォーマンスがステージで繰り広げられる。見ている人たちが熱狂の渦に巻き込むかも…。

※雨天のときは中央公民館。



NAKAMA シネマ祭

- ◆時間 13:30 ~
- ◆場所 ハーモニーホール 小ホール

すべての人々が楽しめる映画を3本用意。会場ではユナイテッドシネマの協力で「シネマコーナー」を設置しています。楽しいパフォーマンスと映画をお楽しみください。

シネマコーナーに用意されているチケットは要チェック▶



ウイニング・パス

- ◆時間 13:30 ~ 15:20 ※視覚・聴覚障害者もお楽しみいただけます。

シュレック3

- ◆時間 15:40 ~ 17:15

オリオン座からの招待状

- ◆時間 18:00 ~ 20:00



環境スケッチコンテスト
未来の都市スケッチコンテスト

- ◆時間 12:00 ~
- ◆場所 ハーモニーホール エントランスホール

「環境」、「未来の都市」をテーマに、市内小・中学生がスケッチにチャレンジ。大ホール前エントランスで入賞者の展示をしています。思い思いに描いた夢のある絵をみなさんに見に行っちゃおう！

※入賞者は記念式典内で表彰されます。



みんな集まれ！たのしい露店

- ◆時間 終日
- ◆場所 ハーモニーホール 駐車場

お祭りと言えばやっぱり露店。食べ物をはじめ、水ふうせん釣りや金魚すくいなど、たくさんの店が会場に登場します。綿菓子を手手にイベントを満喫しよう。



開催

11 / 1

Since 1958



医事漫談 ケーシー高峰ショー 笑い与健康

◆時間 15:00 ~ 16:50
◆場所 ハーモニーホール 大ホール

ケーシー高峰さんやダンキーさんをはじめ、有名ものまねスターの芸能ショー。笑いに長けた人たちが繰り出す話に抱腹絶倒すること間違いなし！



映像で振り返る ふるさと中間

◆時間 13:00 ~
◆場所 ハーモニーホール 展示室

市制施行当時の記念フィルムから現在までの50年間の貴重なフィルムをデジタル化。多くの市民のみさんの協力で上映が決定しました。これまで見ることでできなかった秘蔵の映像を視聴し、ともに懐かしみましょう。知っている人が写っているかも…。



寄り添いともに歩んだ50年 金婚式市民表彰

◆時間 13:30 ~ (記念式典内)
◆場所 ハーモニーホール 大ホール



中間市と同じく、結婚して今年で50年という節目を迎えるご夫婦を記念式典の中で表彰します。二人で歩んだ半世紀。長き歴史に思いを馳せ、みなさんでお祝いしましょう。

11/2

映画で下る遠賀川

◆時間 10:00 ~
◆場所 中央公民館 講堂

遠賀川流域を題材とした映画を上映します。上映作品は「小梅姐さん」をはじめ、郷土の生んだ大スター高倉健主演の「遥かなる山の呼び声」や昭和41年当時の中間の実写映画「伸びゆく中間市」。上映後は映画談義も行いますよ。映画についてもっと話したい人や聞いてみたい人はぜひご参加ください。

小梅姐さん

◆時間 10:00 ~ 11:20

福岡県田川郡川崎町で生まれ、NHK紅白歌合戦に4回出場した赤坂小梅さんのドキュメンタリー映画。



遥かなる山の呼び声

◆時間 13:00 ~ 15:15

伸びゆく中間市

◆時間 15:30 ~



中間市のおいしい水

◆時間 終日
◆場所 ハーモニーホール 中庭



遠賀川からの恩恵を受け、中間市は安全でおいしい水をみなさんに提供しています。遠賀川と水の環境への感謝を込めて、冷えたおいしい水をイベント会場でお配りします。この日だけはタダ。

毎日新聞 移動支局開局式

◆時間 12:30 ~ 13:00
◆場所 ハーモニーホール エントランスホール

毎日新聞の協力でたくさんのイベントが実現。

- 11/3 「小田宅子旧宅跡を巡る歴史探訪会」13:00 ~ (小田宅子旧宅ほか)
- 11/4 映画「きみの友だち」18:30 ~ (ハーモニーホール小ホール)
- 11/5 「教育に新聞を」(中間東小学校)
- 11/8 「島田誠講演会『苦難の克服』」(中央公民館)

Nakama City 50th anniversary

10/18

元気で長生き 漢方の知恵

◆時間 15:00～16:30
◆場所 ハーモニーホール

遠賀川流域の中間地域が日本三大自生地である「クコ」の木。漢方薬としてすぐれた効能がある「クコ」について、山本廣史医学博士が講話します。「クコ」が不老長寿にどのような効果があるのかを学んでみませんか。

参加者にはクコ苗木を
もれなくプレゼント

10/18

ミュージック・ イルミネーション

◆時間 18:30～
◆場所 ハーモニーホール



演奏はハーモニーホールで開催されているミュージックスクエアに、これまで出演していただいたみなさん。イルミネーションの光と奏でられる美しいハーモニーのコラボレーションで気分は最高潮。ぜひお越しください。

11/1~9

懐かしの中間市写真展 エコメッセージ作品展

◆時間 9:00～22:00
◆場所 ショッピングモール中間店

昔の懐かしい中間市の写真を、毎日新聞社西部本社がパネルにして展示します。またエコメッセージ作品展では全国の中学・高校生によるポスターやデザインを展示。どちらもなかなか見ることのできないものでオススメです。買い物ついでに、ぜひお立ち寄りください。

10/19

なかま新銘菓 創作コンテスト

◆時間 14:00～14:30
◆場所 中間市西部市場



中間市のお土産としてふさわしい新銘菓を創作するため、広く募集したアイデアの中から決定し、商品化を進めます。あなたも新銘菓誕生の歴史的瞬間に立ち会いませんか。最終審査会はやっちゃん祭りの会場で実施。

11/9

花見で人気のスポット垣生公園 記念植樹

◆時間 10:00～12:00 (雨天中止)
◆場所 垣生公園

桜の木の寿命は概ね40～50年。郷土の財産である垣生公園の桜の木を絶やさぬために、市制50周年を記念して桜の木を植樹します。環境を守るために多くの市民が清掃するなど、みんなから愛されている垣生公園にお越しください。

11/15

わらびのこう 藤野行 村田喜代子×市原悦子記念対談

◆時間 13:30 開場 14:00 開演
◆場所 ハーモニーホール

わらびのこう
藤野行



中間市在住の芥川賞作家村田喜代子さん原作の映画「藤野行」。この作品を深く味わうとともに、市原悦子さんを交えての撮影中のエピソードなどに触れる。

料金：(前売) 一般 500円 会員 400円
(当日) 一般 600円 会員 480円



11/23

シネマ de ダンスバトル

◆時間 16:00～18:00
◆場所 ハーモニーホール

中間市が文化振興のためにいち早く取り組んできた今流行のダンスバトルは5回目を迎えます。映画を題材とした「シネマ de ダンスバトル」は全国的に注目を集め始めるほど。ジャズ、ストリート、ヒップホップなどダンスの祭典にふさわしいバトルが中間市を中心に勃発。市民パワーが炸裂する様子をご覧ください。

11/8~9

中間市中学校野球大会

◆時間 8:30～開会式※雨天順延。
10:00～試合開始
◆場所 市営野球場、希望が丘高校、
中間高校、中間南中学校

11/16

高校野球招待試合

◆時間 9:30～開会式※雨天中止。
10:00～試合開始
◆場所 市営野球場

交通のご案内

ACCESS

50周年記念イベントの主な会場は…

なかまハーモニーホール
NAKAMA HARMONY HALL

- JR筑豊本線をご利用の場合
中間駅下車徒歩約7分
- 筑豊電鉄をご利用の場合
通谷駅下車徒歩約15分
- 西鉄バスをご利用の場合
61番(折尾車庫/筑鉄中間～JR中間駅)
63番(折尾車庫～JR中間駅)
高速バス(天神バスセンターより60分)
- お車をご利用の場合
北九州都市高速道路/黒崎ICから約6Km
九州自動車道/八幡ICから約6Km
- ◇なかまハーモニーホール前下車◇



※駐車可能台数に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

50周年を記念したイベントはまだまだたくさん開催される。
見逃さないよう要チェックだ!

くらしの 情報

Information

特定外来生物 フォトハンターズ募集

福岡県内に生息・生育する特定外来生物(ブラックバス、ブルーギル、ウシガエル、オオキンケイギクなど)の写真を撮り、周辺の様子を調査する、県民参加型生き物調査への参加者を募集します。ふるってご応募ください。

- 応募締切 11月30日(日)
- 応募方法 調査者の住所・氏名、特定外来生物の名前・大きさ、調査日、調査した場所、周辺の様子を明記のうえ、写真を添付してメールまたは郵送で応募
- メールアドレス shizen@pref.fukuoka.jp
- 応募・問合せ 福岡県自然環境課(〒812・8577 福岡市博多区東公園7・7)
- ☎ 092(643)3367

視覚障害者のための パソコン教室を開催

● 募集コース

- 初級編：タイピング、文書作成、住所管理、メール、インターネット
- 中級編：ワード、エクセル操作
- 日程
- 初級編：11月から平成21年2月までの各火曜日(全15回)
- 中級編：11月2日、16日、12月21日、平成21年1月11日、25日、2月8日、3月8日、22日(全8回)

いづれも

- 場 所 ハピネスなかも
- 募集人数 5人(先着順)
- 申込・問合せ パルハウス ぼちぼち
- ☎ (243)3387

法テラス無料法律相談会

日本司法支援センター(法テラス)では、弁護士または司法書士による無料法律相談会を開催します。

相談は無料で、事前に申し込みが必要です。

- 日 時 10月27日(月)・午後1時～4時
- 場 所 市役所本館地階 第1会議室
- 対象者 資力基準(収入や資産が一定の基準以下であること)を満たしている人

● 相談内容 民事・家事・行政に関する法律相談

※相談は1人あたり30分程度。

- 申込・問合せ 法テラス北九州
- ☎ 050(3383)5506

配偶者からの 暴力防止講演会

ドメスティック・バイオレンス(DV)について、体験者の話を聞き、考えてみませんか。

- 日 時 11月12日(水)・午後2時～4時
- 場 所 クローバープラザ(春日市原町三丁目1・7)
- テーマ 傷つけ合う家族～ドメスティック・バイオレンスを乗り越えて
- 講師 藤木美奈子さん(作家・NPO法人「WANA 関西」代表)
- 定 員 25人
- 参加料 無料
- 申込・問合せ 福岡県男女共同参画推進課
- ☎ 092(643)3409

労働相談を開催

北九州労働福祉事務所職員や社会保険労務士などが相談に応じます。秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

平成20年度沖縄地域 戦没者追悼式

沖縄地域での本県出身の戦没者および一般戦災死没者の方に対し、追悼式を行います。

- 期 日 平成21年1月29日(木)～30日(金)
- 場 所 沖縄県摩文仁ヶ丘「福岡の慰霊の塔」(沖縄県糸満市)
- 参加資格
- 沖縄地域での本県出身の戦没者および一般戦災死没者の配偶者、父母、子および兄弟姉妹で、本県に在住の人
- 過去に参加したことがない人
- 全行程に十分耐えられる体力を有し、団体行動がとれる人

● 募集人数 25人

- 申込締切 10月31日(金)
- 申込・問合せ 市民協働課
- ☎ (246)2017

働く人のなんでも労働相談

解雇、賃金未払い、セクハラ、いじめなど労働問題の相談に福岡県北九州労働福祉事務所の職員などが応じます。

予約不要、相談無料、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

- 日 時 11月12日(水)、13日(木)・午後3時～8時
- 場 所 北九州市総合保健福祉センター「アシスト21」(小倉北区馬借一丁目7・1)

※11月12日は必要に応じて弁護士による相談があります。

- 問合せ 北九州労働福祉事務所
- ☎ (592)3516

労災保険無料相談

労災年金受給者のみなさんの介護問題や生活問題、年金問題、仕事の疲れ(長時間労働)からくる身体や精神の健康問題、労災保険の制度上の問題などの相談に応じます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

- 問合せ 財団法人労災年金福祉協会福岡労災年金相談所
- ☎ 092(472)7161

無料相談コーナー

～気軽にご利用ください～

心配ごと相談

■場所 ハピネスなかま

○日時…11月8日(土)、21日(金)、27日(木)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前9時～午後5時・定員10人)

●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスなかま

○日時…11月12日(水)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)

行政相談

■場所 ハピネスなかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。
○日時…11月8日(土)、21日(金)・午後3時～5時

補聴器相談

■場所 介護保険課・ハピネスなかま

○日時…毎月第1～4火曜日・午後1時～2時…介護保険課(市役所1階)、午後2時30分～4時…ハピネスなかま

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などでお悩みのときはご相談ください。
○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。

○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などに関する相談はこちら。
○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権のまちづくりセンター)

○受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時

中小企業大学校直方校 研修生募集

危機管理講座

●日程・定員 11月26日(水) 28日(金)・20人

●受講料 27,000円

●申込締切 10月27日(月)

●会計情報を活用した見える経営(長崎)

●日程・定員 12月9日(火)・30人

●受講料 15,000円

●申込締切 11月14日(金)

●営業力養成講座(北九州)

●日程・定員 平成21年2月3日(火) 4日(水)・24人

●受講料 21,000円

●申込締切 1月16日(金)

●強力な営業チームづくり講座

●日程・定員 平成21年3月

3日(火) 6日(金)・30人

●受講料 37,000円

●申込締切 2月3日(火)

●申込・問合せ 中小企業大学校直方校

☎0949(28)1144

福岡県立直方聾学校 体験入学会

●日時 11月19日(水)・午前9時30分～午後1時30分

●場所 福岡県立直方聾学校(直方市感田346・1)

●対象 平成18年4月1日までに生まれた聴覚に障害がある子、小学生、中学生およびその保護者

●申込締切 11月12日(水)

※聞こえやことばに関する相談、各学部の転・入学についての相談を随時受け付けています。

ています。

●申込・問合せ 福岡県立直方聾学校

☎0949(26)5351

かいほフェスタ in 門司港

●日時 10月18日(土)・午前10時～午後3時30分

●場所 門司区西海岸1号岸壁(門司区西海岸一丁目3・1)

●内容 巡視船「はかた」船内の一般公開、海上パレード、業務体験コーナーなど

※天候不良などにより中止となる場合があります。

●参加料 無料

●問合せ 第七管区海上保安本部

☎(321)2931

保険加入などの準備 はお済みですか

「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」が平成21年10月1日から施行されます。

この日以降に引き渡す新築住宅には、瑕疵担保責任の履行のための、保険加入が保証金の供託が必要です。

特に保険は工事中に検査を行うので、着工前の申し込みが必要で、あらかじめ準備を忘れないようにしてください。

※保険法人の指定および紛争処理体制の整備は平成20年4月1日から施行されています。

●問合せ 福岡県建築都市部住宅計画課

☎092(643)3732

補聴器相談(無料)のお知らせ!



10月	21日	●午後1時～2時 中間市役所1階 (介護保険課)
11月	4日・18日	●午後2時30分～4時 ハピネスなかま
12月	2日・16日	

有料広告欄

九州補聴器センター 産医大前店
〒807-0805 北九州市八幡西区光貞台1-1-102(都市公園1F)
TEL093-692-1133 ●店休日/日曜・祝祭日

聞こえの悩みは補聴器を知ることが解決の第一歩です。

ありがとう、ありがとう!! 中間にお世話になって34年目。いつも笑顔でお迎えます。可愛がってね、Eiko美容室♡



サロンのEiko salon de EIKO 折尾店
TEL.244-0445 TEL.245-6326 ☎0120-053-878
定休日/毎週月曜日と第1第3火曜日(第1第3月火は連休です。)



全国でも金賞をめざします

9月1日・全日本吹奏楽コンクールへの出場報告

中間東中学校吹奏楽部が10月18日に東京都で開催される全日本吹奏楽コンクールへの出場が決まったことを小南哲雄副市長に報告。部長の田原成人さんは「九州大会で金賞を受賞できたことはうれしかった。全日本吹奏楽コンクールでも金賞をめざして、51人の部員全員で今まで以上に猛練習します」と意気込みを語ってくれました。



家族で過ごした楽しい一時

9月14日・中間市子どもまつり、福岡県子どものつどい

中間市子どもまつりと福岡県子どものつどいが中央公民館で合同開催されました。体験コーナー、消防車の展示といった数多くのイベントや、子どもに関わる育成者の表彰などに市外からも多数参加。多くの人でにぎわいをみせた会場で、家族でゆっくりと楽しい一時を過ごせたことでしょう。

Topics

まちのわだい



貞末フミコさん

戸成久子さん



いつまでもお元気で

9月15日・新100歳表敬訪問

平成20年度に新100歳となった人は中間市に5人。そのうちの、在宅者である貞末フミコさん（垣生）と戸成久子さん（長津一丁目）のお宅を松下市長が訪ねました。松下市長はお二人にお祝いの言葉をかけ、長寿を祝う賞状を手渡しました。お二人ともいつまでもお元気でいてください。



さらに上をめざして

9月1日・全国中学生バドミントン大会の結果報告

中間南中学校バドミントン部が8月22日から福井県で開催された全国中学生バドミントン大会に出場したことを松下俊男市長に報告しました。団体戦は2回戦敗退でしたが、個人ダブルス戦は早野博之さん・石山裕基さんペアがベスト8という結果。早野さんは「悔いは残っていない。後輩にはさらに上をめざしてほしいです」と話しました。

県内の剣豪が集う

9月21日・福岡県民体育大会秋季大会



福岡県民体育大会秋季大会の剣道競技が、体育文化センターで開催されました。県内から約500人が参加し、日ごろの練習の成果を発揮。竹刀が重なるたびに会場からは大きな歓声があがりました。

楽しみながら学ぶ下水道

9月7日・遠賀川下流浄化センターで下水道展が開催



下水道整備の重要性などについての理解を深めてもらうために開催された下水道展は今年で5回目。ビデオ上映や下水処理場見学、露店などのイベントに千人を超える来場者でにぎわいました。

なるほど裁判員制度

9月21日・裁判員制度説明会



中間市障害者の会「つばさの会」主催による、裁判員制度説明会がハピネスなかままで開催。裁判員制度映画「審理」の上映や、福岡県検察庁職員による説明があり、新たに始まる制度について学びました。

みんなが願う交通安全

9月12日・交通安全キャラバン隊メッセージ伝達式



交通安全をテーマに内閣府から派遣された全国交通安全キャラバン隊が、中間市を来訪。福岡県交通安全母の会連絡協議会の木下幸子会長が、内閣府特命担当大臣のメッセージを松中市長に伝えました。

自殺予防街頭啓発

9月14日・こころの健康づくり事業街頭啓発



中間市こころの健康づくり協議会がショッピングモールなかま周辺で、「いのちを大切に」を基本目標に、道行く人に声をかけて啓発グッズを配り、心の健康問題に関する正しい理解を呼びかけました。

筑豊電鉄の駅名が変わりました

10月1日・土手ノ内駅から希望が丘高校前駅へ名称変更

筑豊電気鉄道の「土手ノ内」駅の名称が、10月1日から「希望が丘高校前」駅に変更することを記念して式典が開催されました。駅名の変更は、校名変更して10周年を迎え、当駅を最寄り駅とする希望が丘高等学校と、土手ノ内地域のさらなるイメージアップを望む住民のみなさんが、筑豊電気鉄道に要望して実現したものです。式典に出席したみなさんは一同に笑顔を浮かべ、駅名変更を喜んでいました。新しく生まれ変わる「希望が丘高校前」駅をどうぞよろしくお祈りします。



団結力が導いた全国第2位

少林寺拳法中間南支部

8月23、24日に香川県で開催された第2回全国中学生少林寺拳法大会で今年創部9年目を迎える中間南支部が団体演武に出場し、全国から43の支部が出場した中で第2位となりました。出場した選手たちは「練習のとおり本番も力を発揮できてうれしい。学校や学年がバラバラだけど、練習での団結力が本番で発揮できたと思う。武道は2011年度から中学校の授業で必修化されるので、みなさんには武道に少しでも興味をもってほしいです」と話しました。



練習見学自由ですので、お気軽にどうぞ。

健康ファミリー
保健センターだより



保健センター ☎ (246) 1611

なかまし健康展を開催
～みんなでめざそう！～
元気な風がふくまちなかまし

10月25日(土)

- **骨粗しょう症検診**
2時(予約者のみ) 午前11時～午後2時
- **心の健康づくり啓発** (産業医科大学)
2時 午前11時～午後2時

10月26日(日)

- **臓器移植啓発** (中間市腎友会)
- **と き** 午前10時～正午
- **歯の健康コーナー**
歯科健診・相談・フッ素塗布・パネルおよび実験
- **と き** 午前11時～午後3時

親子で楽しくお口の話
(遠賀歯科医師会)

- **と き** 午前11時15分～正午(保健センターに事前申込が必要)
- **バザー**
食生活改善推進会による健康おやつ

心の健康づくり啓発
(産業医科大学)

- **と き** 午前11時～(なくなり次第終了)
- **親子料理教室参加者募集**
食生活改善推進会主催の料理教室です。

親子料理教室参加者募集

- **日 時** 10月26日(日)・午前9時30分～午後1時
- **場 所** 保健センター
- **参加料** 無料
- **持ってくるもの** エプロン、筆記用具
- **定 員** 30人
- **申込期限** 10月20日(月)
- **申込方法** 保健センターに電話で申し込み

インフルエンザ予防接種

予防接種の有効性を高めるため、毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬までに予防接種を受けましょう。中

間市では65歳以上の人、60歳以上65歳未満の人で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気(おおむね、身体障害者手帳1級に相当)がある人にはインフルエンザ接種料金の補助があります。
接種期間 10月20日(月)～平成21年3月31日(火)

- **接種回数** 年1回
- **自己負担額** 1,000円
- **接種場所** 高齢者インフルエンザ予防接種協力医療機関および施設

関および施設

※中間市、遠賀郡以外でも県内の広域対応の医療機関であれば「依頼書」なしで接種が受けられます。広域化対応でない場合は「依頼書」が必要です。
※生活保護受給世帯・市民税非課税世帯(平成20年10月1日現在)の人は無料です。事前に専用の「無料問診票」が必要です。
※書類発行の窓口業務は10月8日(水)から開始します。「依頼書」、「市民税非課税世帯の無料問診票」が必要な人は、保健センターまたは、健康増進課で、「生活保護受給世帯の無料問診票」が必要な人は保護課で手続きしてください。その際、本人確認のため「運転免許証」や「保険証」が必要です。
※専用の「無料問診票」や「依頼書」は接種後に発行しません。手続きなしで接種した場合、接種料金は自己負担となります。

知って得する 医療講座
Medical Lecture

No. 14

糖尿病と足病変

● 今回の講師 ●



中間市立病院総看護師長 松本千代 看護師

中間市立病院 ☎ (245) 0981
中間市蓮花寺三丁目1-7

● あなたの足は大丈夫?

糖尿病には3大合併症と言われる神経障害(足の先がびびる、感覚が鈍い、けがや火傷をしても気づかないなど)、網膜症、腎症があります。その合併症の中でも早期に現れるのが神経障害です。常に足の症状や外観変化に注意して神経障害のサインを見つけてみましょう。自分の足を見て、傷やひび割れなどありませんか。「ただの靴擦れ」、「ただの水虫」といった油断は禁物です。糖尿のある人は、より足の手入れに気をつけなければなりません。最悪の場合、足の切断を余儀なくされることもあります。足の病気の多くは予防できま

糖の良好なコントロールを保つことが最も重要です。さらに、自分自身が毎日足を清潔に保つことと、足の観察を心がけ予防をすることが大切です。

● チェック項目

- ① 禁煙する(血流障害予防)
- ② 足は毎日見て、傷や水泡はないか、爪や皮膚の色を確認し、清潔に保つ
- ③ かかとの高い靴は避け、足に合ったものを選ぶ
- ④ 靴下をはき、裸足で歩かないようにする
- ⑤ 深爪しないように爪を切る
- ⑥ 温風器は十分に離し、湯たんぽは用いず、入浴の際は、手で湯の熱さを確認するなど低温やけどを避ける
- ⑦ 足に異常(はれ・痛み・傷・浸出液など)があればすぐ受診する。また、痛みがなくても軽視せず早めに手当てを受ける
- ⑧ 水虫・うおのめ・たこなどの自己流の処置は危険なので医師に相談する

● 足病変を予防するにはどうしたらいいの?

健康な日々を過ごすには、主治医から指示された食事・運動・薬物療法を守り、血

子どもたちの瞳に映るもの

「友だちの大切さ」

猿渡 朱夏さん
(中間北中学校2年)

平成19年度小・中学校人権作文から

私には、たくさん友だちがいて、いつも友だちとしゃべったり、遊んだりしていつも一人じゃない、ということがあたり前のことでした。小学校のときはあまり気にならなかったのですが、中学生になって休み時間になると、一人になったり、日本人じゃない、ということだけでからかわれたり、人の名前で遊んだり、周りの人たちと少しちがうだけでいやなことをされたり言われたり、したり言ったりする人が増えたと思いはじめました。これは、小学生のころもあつたことかもしれませんが、とくに中学生になって気になりはじめたことです。

このごろ、よくテレビとかで「いじめについて」とかの特集がよくあつています。「死ぬ」「消えろ」「うざい」「きもい」などの言葉の暴力に加え、たたく、けるなどの暴力などで人はどんな傷付いて行き、家族や学校の先生、さらには友だちにも相談できなくなつて、一人になり、居場所を失い、最後は自殺してしまふ、というのが最近多いそうです。私はなんで自殺とかするのかな、と思います。自分がいなくなるとお母さんとか、お父さん、おじいちゃんやおばあちゃんが悲しくなるのに、そんなことも考えないのかな、と思います。

でも、本当に自殺しようと思つと、もうそんなことすら考えられないほど追ひこまれて、死んで行くんだらうな、とも思います。

私は、友だちというのはとても大切な存在だと思ひます。普段、友だちと一緒にいると、あまりそうは感じませんが、友だちと一緒にいないとき、とてもさみしくなりまふ。その日一日が「楽しくない日」、「おもしろくない日」になつてしまふのです。テストで悪い点を取つた、とかお母さんに怒られた、とかそういういやなことがあつても友だちとただしゃべつていてだけで、いやなことも忘れてしまひます。

しかし、そんな友だちがいない人というのは毎日が楽しくないと思ひます。でも私は

友だちのいない人なんていないと思ふんです。周りにはその人のことを友だちだと思つている人が一人くらいはいると思ひます。なので、仲間はづれをされたり、いじめられている人に私は「あなたは一人じゃないよ。」と言つてあげたいです。

私は、お母さんとかに「中学生になつて友だちが増えたね。」とよく言われるようになりました。なので、今の友だちをずっとずっと大切にしていきたいと思ひます。

特設人権相談所を開設しています

「いじめ問題」、「家庭内の問題」、「差別問題」などの相談に、人権擁護委員が応じる特設人権相談所を毎月1回開設しています。相談は無料で秘密は固く守られます。予約などは不要ですのでお気軽にご相談ください。

- **期 日** 毎月第2水曜日
 - **時 間** 午後1時30分～3時30分
 - **場 所** ハピネスなかま
 - **問 合 先** 人権男女共同参画課
 - **参画課** (245)3511
- ※11月の相談日は、12日(水)です。

長寿医療制度 (後期高齢者医療制度)

長寿医療制度(後期高齢者医療制度)に加入する前日まで被用者保険の被扶養者であつた人も10月から保険料の納付が始まります。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険(政府管掌)および組合管掌健康保険、船員保険、共済組合をさします。国民健康保険、国保組合は該当しませんのでご注意ください。

- **軽減内容** 被保険者となる月から2年間：
均等割額5割軽減
- **均等割額9割軽減** ※所得割額はかかりません。
- **平成20年度における保険料の特別措置**
 - 平成20年4月～9月：
保険料負担なし
 - 10月～平成21年3月：
均等割額9割軽減
- **所得割額はかかりません。** ※軽減に該当する人で、9月以前に徴収が開始されている人は「被用者保険の被扶養者であつた」と確認されてない場合があります。
- **その場合は、お手数ですが健康増進課へお知らせください。**

平成20年4月～9月に被保険者になった人 (単位:円)

	平成20年			平成21年			年額
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特別徴収	◆		◆		◆		2,540
月額	940		800		800		
普通徴収	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
月額	540	400	400	400	400	400	

※9月までは保険料負担はありません。
◆…年金支給月(偶数月)の15日に年金から天引き
◇…月末までに納付書または口座振替などで納付

- **特別徴収** 受給している年金から保険料を徴収(天引き)
- **普通徴収** 市役所から送付される納付書または口座振替によって保険料を徴収
- **平成20年7月以降に被保険者になられた人は、平成21年3月までは普通徴収になります。**
- **問 合 先** 健康増進課 (246)6246



このページは、みなさんでつくるコーナーです。イラストやマンガ、エッセイ、お知らせなどをお待ちしています。
官製ハガキで広報広聴係へお送りください。

◆ 社交ダンス無料講習会

みなさん、社交ダンスを始めてみませんか。

- 日 時 ① 10月21日(火)、28日(火)・午後1時～3時
② 10月15日(水)、22日(水)・午後1時～3時
③ 10月18日(土)、25日(土)・午前10時～正午
- 場 所 ① 中尾第二公民館
② 生涯学習センター
③ 生涯学習センター
- 連絡先 栗原宅
☎(244)5335

◆ 第3回健康まつり

日ごろからお世話になっている地域のみなさんに対して、無料で楽しいイベントを企画しています。みなさんのご参加をお待ちしています。

- 日 時 10月19日(日)・午前10時～午後2時
- 場 所 福岡新水巻病院(水巻町立屋敷一丁目2・1)
- 内 容 救急車・医療搬送用ヘリコプターの展示、各種イベントなど
- 問合せ 福岡新水巻病院
☎(203)2220

◆ 第5回筑豊電気鉄道

「ちくてつ電車まつり」を開催

- 日 時 10月26日(日)・午前10時～午後4時
- 場 所 筑豊電気鉄道楠橋車庫内
(八幡西区楠橋下方三丁目1・1)
- 内 容 ○ 運転体験：実際の電車の運転体験ができます
○ 写真展示：懐かしの風景写真を展示します
○ 餅つき大会ほか
※ 運転体験は事前に予約が必要です。
※ 駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- 問合せ 筑豊電気鉄道株式会社
☎(243)5527

◆ 第13回ふれあいみどり園まつり

- 日 時 10月26日(日)・午前10時～午後3時
- 場 所 知的障害者通所授産施設みどり園(芦屋町緑ヶ丘4・42)
- 内 容 バザー広場、お楽しみステージ、大抽選会など
- 問合せ 知的障害者通所授産施設みどり園
☎(223)3311

EMだんごを曲川へ投入



9月3日、中間北小学校4年生とさくら保育園園児の総勢76人が、市立病院裏の曲川にEMだんご約1,300個を投入しました。EMにはヘドロや悪臭を浄化する作用があるという説明を聞いた子どもたちは曲川がきれいになることを願いながら、だんごを投げ入れていました。

堀川に色とりどりの風車



市内の各小学校4年生が、ペットボトルを再生利用した風車づくりを体験しました。資源を有効活用すれば、みんなに元気を与えることができるということを学んだ子どもたち。子どもたちが作った風車は、現在堀川に架かる市内6か所の橋に飾られています。

ホンのムシ

●問合先 市民図書館 ☎(245)4664

●おはなし会●

- 日 時 10月18日(土)・午前11時～
- 内 容 絵本の読み聞かせ、絵日記の書き方など
- 協 力 絵日記「太陽の子」

●今月のおすすめ図書●

ま夏の夜は、たんけん!



後藤竜二・作 福田岩緒・絵
真夜中にピアノが鳴るとい
う音楽室。真帆はほくを「真
夏の夜の音楽室たんけん隊長」
に任命した。だれもない学
校は、こわい。でも、ほくは修
行して強くなりたかった。3年
1組たんけん隊出発します!

河 3



小田 実・著
1927年4月、蔣介石による
反共クーデターが勃発。少年・
重夫の「同志」たちは傷つき、
散り散りとなった。自由と自
立を求める革命は、ついでて
しまうのか。「小さな人間」の
自由への闘いを描く、最終章。

北九州市や直方市、行橋市、豊前市、宮若市、遠賀郡、
鞍手郡、京都郡(苅田町は除く)、築上郡の図書館も利
用できます。詳しくはおたずねください。

Cooking

今月のおすすめ料理



材 料(4人分)

カボチャ…1/5個(240g)、
サラダ油…大さじ1強、A(三
温糖…大さじ1強、しょうゆ
…大さじ1弱、酒…大さじ2と
1/2)、白いりごま…小さ
2、七味唐辛子…少々

カボチャの きんぴら風

作り方

- ①カボチャは種とワタを取り、5mmの厚さに切り、長さを2～3等分する
- ②フライパンにサラダ油を熱し、カボチャを返しなが
ら中火で3～4分いた
める
- ③②にAを加えて大きく混
ぜ、汁気がなくなるまで
いため、ごまと七味唐辛
子をふって火を止め、器
に盛る

エネルギー 112kcal 食塩 0.6g

中間市食生活改善推進会(緑の会)

わが家の

すこやかちゃん



かきはら りょう
柿原 稜 ちゃん

平成20年2月8日生(通谷二丁目)

だれにでも笑顔振りま
く愛想が良い稜ちゃん。男
らしく、たくましく、優し
い子に育ってね。



じょうおんじ いぶき
城音寺 一颯 ちゃん

平成19年3月30日生(通谷一丁目)

ボール遊びが大好きない
ぶちゃん。その愛らしい笑
顔でみんなが癒されていま
す。明るく元気に育ってね。

月の地図うさぎも知らぬ山がある
中間三丁目 古野 つとむ
殊勲賞手にした汗は拭わな
い 川 畑 菖 苑
小田ヶ浦二丁目
今は亡き父母の思い出ありがとう
弥生一丁目 中 村 照 子
親友と逢えば健康祝しあう
中間三丁目 柴 田 弘 美
ああうれしあちゃんと呼ぶ孫の声
桜台二丁目 野 上 純 子

川 柳
古谷龍太郎選

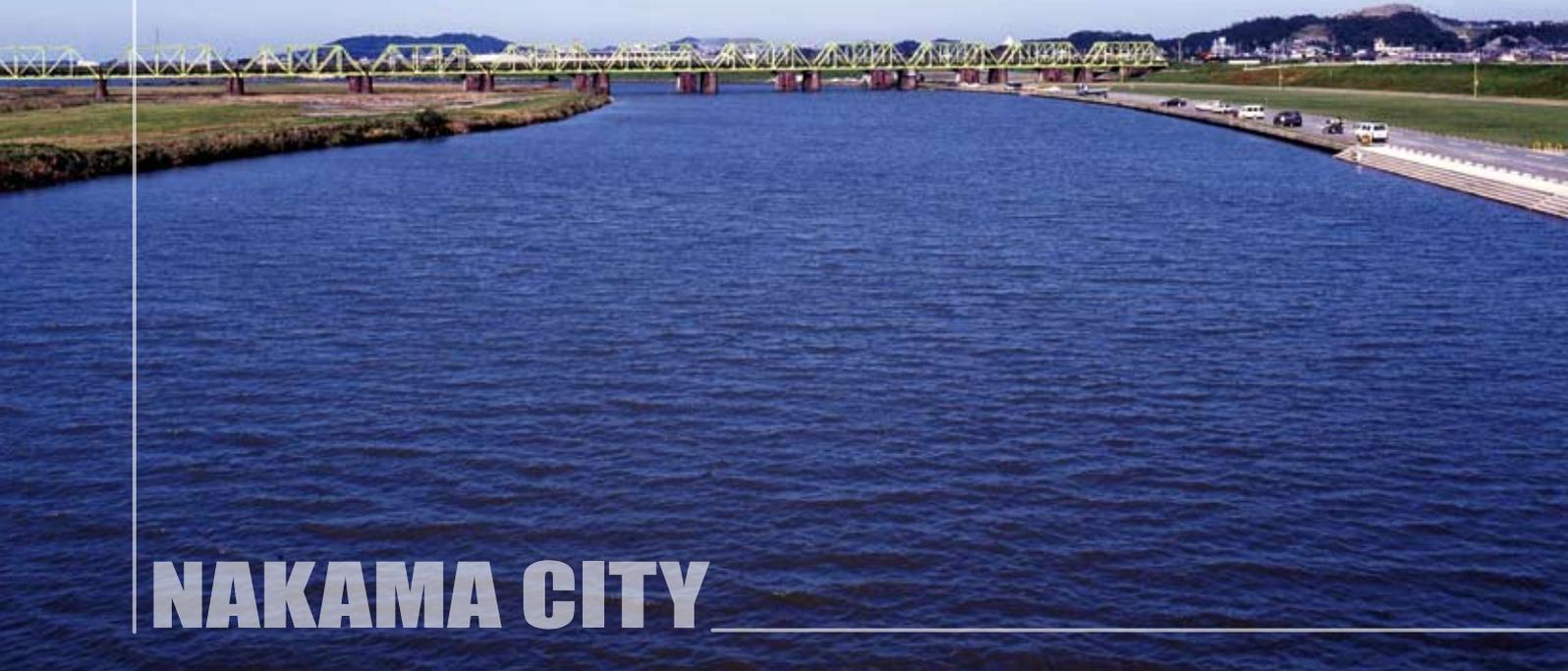
団地には子供の数の減りゆきていつまで続く盆の踊りの
太賀三丁目 日 野 康 子
老老の介護そのまま八十五の瘦せたる肩をさしだす夫は
朝霧二丁目 上 山 昭 子
永遠の別れとも知らずまた明日と約して帰る妹置きて
中央三丁目 掛 田 清 香
三歳の男孫の氣儘治むるにアメとムチとでやつてやろうか
岩瀬四丁目 吉 岡 比 呂 己
携帯に繋る友は憚りに居ても聞こゆる着信の音
弥生二丁目 吉 田 千 歳

短 歌
中間市短歌会
前山禮次選

大小の杵玄関に初盆会
長津二丁目 松 井 倭 枝
箸置きてしばし黙禱広島忌
太賀一丁目 緒 方 益 子
蓮池の真ん中浄土かも知れぬ
中鶴一丁目 平 野 静 子
水打つて夫の帰り待ちにけり
扇ヶ浦四丁目 樋 口 力 ナ エ
朝顔の咲くを待ちたる日記かな
太賀一丁目 池 田 馨

俳 句
永山篁選

悠久の流れとともに
歩んできた半世紀



NAKAMA CITY

中間市は、昭和三十三年十一月一日の市制施行から今年で50周年を迎えます。

これまでの50年という永き歴史は、まさに大河も水の一滴からと申しますようにみなさま一人ひとりの力が集結し、この中間市を創りあげてきたものであります。

この50年を振り返りますと、わが国の基幹産業である製鉄業を支える炭鉱都市として栄えた昭和30年代から、国のエネルギー政策の移り変わりに伴い、住宅都市として発展し、今日まで大きく変遷してきた歴史があります。

このことを想起し、半世紀というこの記念すべき節目の年に、中間市のさらなる発展を願い、今後の歩みを進めてまいれる所存でございます。

本市では、将来の都市像を「元氣な風がふくまち なかま」と位置づけ、「市民の元氣がまちの元氣」と「元氣」をキーワードに明るくいきいきとしたまちづくりを進めております。

このまちづくりを実現するため、市民のみなさまと協働し、さらに元氣の出るまちづくりに取り組んでまいります。

今後もみなさまの温かいご指導ご支援をお願い申し上げます。

中間市長

松下俊男

表紙
説明

中間市が50周年を迎える今年。改めて「中間市といえば何？」と連想するものを、市民のみなさんに聞いてみました。結果はこのとおり。その「みなさんの答え」をイラスト化したものです。

■「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています

■発行 福岡県中間市役所 ■編集 総務課広報広聴係
〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
TEL 093(244)1111 FAX 093(245)5598
■ <http://www.city.nakama.fukuoka.jp/>
■ webmaster@city.nakama.fukuoka.jp

■今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約37円です